

## JVA競技者拡大プログラム

### 2025年度幼稚園・保育園ソフトバレーボール実施支援事業開催要項

1. 目的  
○ 幼児期からソフトバレーボールに親しむ機会をつくる。  
○ 幼稚園・保育園での実践支援を行う。  
○ 実施園から、感想・意見を聴取し、今後のソフトバレーボール発展の参考にする。
2. 主催  
公益財団法人日本バレーボール協会  
日本小学生バレーボール連盟
3. 主管  
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会  
都道府県バレーボール協会 都道府県小学生バレーボール連盟
4. 開催期間  
2025年5月～2026年2月末日
5. 開催地  
全国9ブロックで1園実施
6. 実施方法  
○ 小学生バレーボール連盟ブロック理事に依頼し、各ブロックで1つの園生活の中で、ソフトバレーボールを取り入れてもらう。  
○ ブロック理事又は開催県小連理事長は機会を設け、様子を参観する。  
○ 依頼した幼稚園・保育園には実施後、所定の用紙に感想や意見等を記入し提出してもらう。  
○ 感想・意見集は、まとめて今後の参考資料とする。
7. 申込先  
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会本事業担当者  
[連絡先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 [office@jeva-web.com](mailto:office@jeva-web.com)
8. その他  
① 開催地は、事前(2か月前)に開催計画書を提出し、実施要領に基づき、運営を行うとともに、JVAからの支援(ソフトバレーボール)を受ける。また、終了後は実施報告書兼決算報告書(領収書添付)をすみやかに提出すること。日小連より決算報告後に最大5万円の補助金を振り込みます。  
② 1事業に対しボールの数は園児の参加者数 +  $\alpha$  最大30個(ミカサ、モルテン、重さはミカサ50g、モルテン50g・100g)と空気入れポンプを寄贈する。重さ、数等の要望があれば事前に受付けることとする。

※計画書等の様式は日本小学生バレーボール連盟ホームページに掲載予定